

第4 個別計画の策定

災害時の避難支援等を実効性のあるものとするため、全体計画に加え、避難行動要支援者名簿の作成に合わせて、平常時から、個別計画の策定を進めることが適切である。その際には、地域の特性や実情を踏まえつつ、名簿情報に基づき、市町村が個別に避難行動要支援者と具体的な打合せを行いながら、個別計画を策定することが望まれる。

個別計画の策定にあたって、以下の事項を参考とし、必要な対応をとられたい。

1 避難支援等関係者と連携した個別計画の策定

市町村は、民生委員や社会福祉協議会、自主防災組織や自治会、福祉事業者等に、避難行動要支援者と避難支援等関係者の打合せの調整、避難支援等関係者間の役割分担の調整等を行うコーディネーターとしての協力を得て、それらの者と連携しつつ、一人一人の個別計画の作成内容や進捗状況、フォローアップ状況等を把握し、実効性のある避難支援等がなされるよう、個別計画の策定を進めていくこと。

また、平常時から避難行動要支援者と避難支援等関係者が、避難支援等の具体的な支援方法について入念に打合せるよう、避難支援等関係者に協力を求めること。

2 具体的な支援方法に関する調整

市町村やコーディネーターとなる民生委員や社会福祉協議会、自主防災組織・自治会、福祉事業者等を中心に、避難行動要支援者を個別に訪問し、本人と具体的な避難支援等の方法について打合せ、市町村や避難支援等関係者間で避難支援等に必要な情報を共有できるよう、避難行動要支援者名簿に記載されている情報に加え、下記の情報等を記録すること。【例3(P37)参照】

<具体的な支援方法例>

- ・発災時に避難支援を行う者
- ・避難支援を行うに当たっての留意点
- ・避難支援の方法や避難場所、避難経路

- ・本人が不在で連絡が取れない時の対応等

3 避難行動要支援者と避難支援等関係者のマッチング

避難行動要支援者と避難支援等関係者のマッチングを行うため、具体的に、どの避難支援等関係者がどの避難行動要支援者を対応するかについては、地域の実情を踏まえつつ、市町村又は市町村から避難行動要支援者名簿の提供を受けた避難支援等関係者のうち、コーディネーターとなる者がその調整を行うことが適切である。

その際、避難支援等の実効性を高める観点から、

- ・一人一人の避難行動要支援者について、できる限り複数の避難支援等関係者が相互に補完し合いながら避難支援に当たること
- ・一人の避難支援等関係者に役割が集中しないよう、避難支援等関係者となる者の年齢や特性を配慮しつつ適切な役割分担を行うこと

4 避難行動要支援者の個人情報に対する配慮

市町村は、避難支援等関係者が必要以上に避難行動要支援者の個人情報を要求し、避難行動要支援者の利益を損なわれることがないように、避難支援等関係者に説明すること。

個別計画の様式例（例③）

緊急時に配慮しなくてはならない事項	(あてはまるものすべてに) □立つことや歩行ができない □物が見えない（見えにくい） □危険なことを判断できない □その他		
	□音が聞こえない（聞き取りにくい） □言葉や文字の理解がむずかしい □顔を見ても知人や家族とわかららない		

同居家族等			
-------	--	--	--

緊急時の連絡先 ①	フリガナ 氏名（固体名） 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
	フリガナ 氏名（固体名） 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
緊急時の連絡先 ②	フリガナ 氏名（固体名） 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
	(普段いる部屋、 寝室の位置) (不在の時の目印、 避難済みの目印) など	

【特記事項】

(普段いる部屋、
寝室の位置)
(不在の時の目印、
避難済みの目印)
など

平成△△年□月◇◇日
上記避難支援等関係者に提供した情報について、記載内容に誤りがないことを確認するとともに、
○○市に報告することを了承します。

氏名

避難支援者情報 ①	フリガナ 氏名 (固体名及び代表者) 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
	フリガナ 氏名 (固体名及び代表者) 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
避難支援者情報 ②	フリガナ 氏名 (固体名及び代表者) 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：
	フリガナ 氏名 (固体名及び代表者) 住所	電話番号 1 : メールアドレス： その他：

避難場所等情報※位置・経路・移動するまでの注意すべき事項など		
--------------------------------	--	--